

報道資料

発表年月日：令和3年9月1日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける業務委託職員の 新型コロナウイルスの感染について(第1報)

奈良県総合医療センターにおいて、業務委託職員（受付事務）1名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。
感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. 業務委託職員（受付事務）の感染について

○経緯等

感染者は、輸血部で主に血液在庫管理や受注発注業務に従事する奈良市在住の40代女性です。

8月28日（土）別居の妹が37.4℃の発熱症状があり、翌29日（日）にPCR検査を実施したところ、陽性と判明しました。

当人は8月28日（土）午前には鼻水と喉に違和感を覚え、同日に近医を受診しています。

妹が陽性と判明したことから、8月30日（月）に保健所から送付された検査キットにて、当人及び両親、妹の子供（7歳長女、2歳長男）計5名の検体を保健所に提出し、検査の結果翌31日（火）に当人及び妹の子供7歳長女は陽性、両親及び妹の子供2歳長男は陰性と判明しました。

これまでの行動は、8月23日（月）に当人及び妹、妹の子供2名、父親の計5名で外出しており、24日（火）から27日（金）までは勤務（日勤）であり、28日（土）と29日（日）は休日、自宅で過ごしています。（28日（土）午前には近医を受診）

食事については、輸血部のカンファレンス室で1人で摂取していますが、27日（金）は当人が食事中であるところに、検査技師長が入出し、10分程度同室しています。距離は2m以上離れており、会話は一言二言で検査技師長はマスクをしていました。（互いに前を向いて着席）

当人は4月に1回目、5月に2回目のワクチンを接種しています。

○病院の対応について

当人がマスクなしで接触した者は検査技師長のみであり、上記の状況から感染の有無の観察を継続することとしています。

また、院内においては常にマスク装着と手指消毒を徹底していることと新たな感染者が発生していないため、外来診療及び入院については通常の医療を継続します。

加えて、あらためて職員全員及び業務委託会社の従業員と家族を含めた感染防止のための生活行動を行うよう周知いたしました。